

<平成 23 年度地域教育ネットワーク会議議事要旨(宮崎・東諸県地区)>

- 1 日 時：平成 23 年 7 月 21 日 (木) 15:00～17:00
- 2 会 場：県企業局 県電ホール
- 3 参加者：各種関係団体等代表 23 名 事務局 5 名
- 4 内 容

(1) 開会行事

- ① あいさつ
- ② 日程説明

(2) 事業説明

- ① 平成 23 年度生涯学習関連主要施策について

(3) 協 議

- ① 自己紹介と日頃の活動について
- ② 子どもの 1 日の生活を支援するために、関係団体・企業等の相互連携はどうあればよいか。

(4) 閉会行事

5 協議のまとめ

参加者一人一人から、日頃行っている子どもの教育支援活動について、簡単に話していただき、他の団体の活動状況を知っていただきました。その後、活動上の問題点や課題、取組の成果や今後の教育支援の在り方についての協議を行い、以下のような御意見が出されました。

(1) 活動上の問題点や課題等について

子ども

- ・コミュニケーション力の低下
(けんか等 解決ができない)
- ・人との関わりが少ない
- ・学校以外ではあいさつをしない
- ・特性が違う

親

- ・自分の仕事について子どもに話していない
- ・朝の登校時父親のあいさつがない
- ・子どもたちを知らない (コーディネーター)

(2) 今後の具体的な取組等について

- ・親から子どもへ働きかける
- ・子どもへの仕掛けを進める (職場体験等)
- ・地域でどう関わるかを検討する
- ・夜回り＝見守りを実施する
- ・親父の会の活用を図る
- ・自分の地区の子どもへ親が声かけを行う＝あいさつ
- ・声かけ運動を実践する (子どもたちとの触れあい、声掛け)
- ・自然体験、スポーツ体験の充実を図る (地元にある団体の協力)

ネットワークを強化・連携

子どもたちが育つ

連携

- ・郵便局、配達員等の協力を要請できないか (あいさつ運動)
- ・保護者が率先して学校支援にあたる (水泳の授業、学習の授業など)
- ・ボランティアの募集を行う (カテゴリー別、1 年生から)

